

「今」「この瞬間」輝いている
あなたを応援します

10



大会参加者で記念撮影

「私たちは、「(+)」もパークつづじが丘」の囲碁教室に通い、碁の打ち方を学ぶとともに、よく考えることを通して集中力を養い、礼儀正しい所作も身に付けられるように頑張っています。今年の8月18～21日に韓国で開催された第2回アジア平和子ども囲碁大会に、国内の選考予選を勝ち抜いて、日本代表として参加しました。

異国の地でドキドキしましたが、その時感じたことやこれから抱負などについてお話しします。

夏休みにアジア平和子ども国際大会に出場するために、韓国に行きました。
韓国や他の国の子どもがとても強く、レベルの違いにびっくりしました。

来年は、香港で開催されると聞いています。もし、来年も出場できたう、その時はもっと強くなっている



名川中学校 生

大会では日本と韓国の考え方や打ち方の違いに驚きましたが、ルールは一緒なので言葉がわからなくてお互いに真剣に対戦し成長を感じることができ、異国の人と楽しめる囂碁の素晴らしさを実感できました。この体験をもとに、いろんな打ち方を混ぜ合わせられるよう努めして力をつけて、来年も同大会に参加で



名川中学校
生



▲おおきなざりがにがつれ
たよ。おすとめすのみわけ
もしもわかるようになつたよ。



△どうぶつえんでみたおおきなカメ。こうらの もようをがんばつてかいたよ。



▶ゆーかりのはっぱをたべ
ているところをかいたよ。
こあらがかわいかつたよ。
もりおか
森岡 利一さん（平手）



▶むつせよつねべんにい
るきんぎょをかいたよー。
いまにもとびでしゃがむ。
竹尾
じとう
雪さん
(年少)

六瀨幼稚園

こども作品

